

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年3月13日 (2008.3.13)

【公表番号】特表2007-522158(P2007-522158A)

【公表日】平成19年8月9日 (2007.8.9)

【年通号数】公開・登録公報2007-030

【出願番号】特願2006-552495(P2006-552495)

【国際特許分類】

A 0 1 N 47/42 (2006.01)

A 0 1 N 53/08 (2006.01)

A 0 1 N 53/06 (2006.01)

A 0 1 P 7/04 (2006.01)

A 0 1 N 25/30 (2006.01)

【F I】

A 0 1 N 47/42 Z

A 0 1 N 53/00 5 0 8 C

A 0 1 N 53/00 5 0 8 B

A 0 1 N 53/00 5 0 6 Z

A 0 1 P 7/04

A 0 1 N 25/30

【手続補正書】

【提出日】平成20年1月22日 (2008.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

チアクロブリドと、次の化合物

アクリナトリン

- シペルメトリン

- シフルトリン

シハロトリン

シペルメトリン

デルタメトリン

エスフェンバレレート

エトフェンブロックス

フェンブロパトリン

フェンバレレート

フルシトリネート

- シハロトリン

ペルメトリン

- フルバリネート

トラロメトリン

- シペルメトリン

シフルトリン

ピフェントリン

シクロプロトリン
エフルシラネート
フブフェンプロックス
ピレトリン
レスメトリン
- シハロトリン

の少なくとも一つとを含有する混合物。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の混合物を動物害虫及び / 又はこの生息環境に作用させることを特徴とする動物害虫の防除方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の混合物を含有する剤。